(表) 給油取扱所構造設備明細書

給 油 取 扱 所 構													
事	業の	概	要	石油販売業									
敷	地	面	積	600 m²									
給	油	空	地	間口 18m 奥行 13m									
注	油	空	地	有(容	器詰替·移動	移動貯蔵タンクに注入)・ 無							
空	地の	舗	装	コンクリート・その他 ()									
				階	数	建築	面 和	責 水 🗅	平 投 影	面積			
	建築物の給油取扱所 の用に供する部分の			2 階			200 m² 300 m²						
構造		る 部 🤈	分の	壁	柱	床	はり	屋 根	窓	出入口			
				耐火 ボード	鉄骨	コンク リート	鉄骨	鉄骨 スレート		防火設備			
建築物の一部に給油			階 数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり				
	取扱所を設ける場合 の建築物の構造				m²	m^2							
上(約	上階の有無 (給油取扱所以外)			有 (用途)・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (m)・ 無)									
建築	田冷			床又は壁で区画された部分 床又は壁で区画された部分の (係員のみが出入りするもの を除く。)の床面積(2階以上を含む。)						るもの			
物	第	1	号										
0)	第	2	号			10 m²	m²						
用	第	3	号			30 m²	m²						
途別	第	4	号										
面	第	5	号										
積	第	6	号	m²						m²			
計				100 m² n						m²			
周囲の塀又は壁			構造等	AL	高 さ 2m								
/⊢J [2	<u>′</u> ⊔ ∨ <i>∕ ⅓</i>	т <i>Л</i> (о	- 生	はめごろし戸の有無 有(網入りガラス・その他()) ・無									

固定給油設	預 間		型 式	数	道 路 から		界線間隔	敷か	地ら	境 の	界間	線隔
	固定給油設	備	A00-00	2	2 6m 15m							
備等	固定注油設	備	$B \times \times - \times \times$	$B \times \times - \times \times \qquad 1 \qquad \qquad 11 m \qquad \qquad 2 m$								
固定給油設備以外の 給 油 設 備			給油配管及び (ホース機器・給油ホース車 (台))・給油 タンク車									
附随設備の概要			洗車機1基、オートリフト1基、コンプレッサー1基									
電	電 気 設 備 電気設備技術基準による											
消	火 設	備	第4種粉末消火設備1本 第5種粉末消火設備6本									
数言	報 設	備	加入電話									
避	難 設	備	なし									
	務所等その 気 使 用 設	他備	ガスコンロ1台、簡易湯沸器1台									
滞	留 防 止 措 置 地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他 ())				
流	出 防 止 措	置	排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他())			
タ	ン ク 設	設備	専用タンク	SF 二重点 20KL:			性蒸 設	気備	有	•	•	無
			廃油タンク等	2KL: 1	基	簡易	タン	ク	なし	/		
工住	事 請 負 所 氏	者名	○○市○○区○				0 000-	-×	××	-C)(00

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
 - 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条 の3第3項各号に定める用途をいう。
 - 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。